

～日本フードシステム学会2018年度秋季研究会～

-PROGRAM-

座長：須田文明（農林水産政策研究所）
木立真直（中央大学）

I 報告 13時10分～15時20分

～第1報告～

「地域ブランディングにおける地理的表示保護制度の意義」

小林 哲（大阪市立大学）

～第2報告～

「地理的表示保護制度を巡る国内外の状況」

内藤恵久（農林水産政策研究所）

～第3報告～

「地理的表示(GI)のSDGsへの貢献 ：イタリアと日本の事例から」

木村純子（法政大学）

～第4報告～

「日本における地域ブランド保護政策への期待と評価」

八木浩平・他（農林水産政策研究所）

休憩 15時20分～15時35分

II コメント 15時35分～15時50分

① 「地域食品ブランド表示基準制度

「本場の本物」の経験を通してのコメント」

二瓶 徹（一般社団法人本場の本物ブランド推進機構事務局長）

② 「フードシステム視点からみた地域ブランド構築の評価」

森嶋輝也（九州沖縄農業研究センター）

III ディスカッション&総括 15時50分～17時30分

日時： 2018年12月8日（土）13時～17時30分

会場： 東京大学弥生講堂ANNEXセイホクギャラリー
（東京メトロ「東大前」駅徒歩1分）

http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/plan_annex.html

参加費： 学会員及び学生は無料
非会員・学生以外は1,000円

本件問い合わせ先：

日本フードシステム学会事務局 日本大学生物資源科学部食品ビジネス学科内
〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866

TEL 0466-84-3402 / FAX 0466-84-3429 / E-mail: office_fsra@ml.affrc.go.jp

地域ブランド構築への多様なアプローチとその評価
—地理的表示を中心に—